



財団法人 日本医療機能評価機構

医療事故情報収集等事業

医療 安全情報

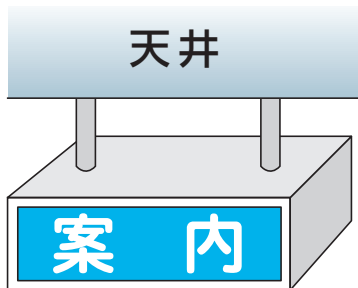
No.12 2007年11月

患者搬送中の接触

患者の搬送中に起こった事例が2件報告されています。2件とも点滴台が院内の施設の上壁に接触したことによる事例です。(集計期間:2004年10月1日～2007年3月31日、第9回報告書「共有すべき医療事故情報」に一部を掲載)。

**患者を搬送する際、天井などの上壁に
接触しないよう点滴台等の
高さの確認が必要です。**

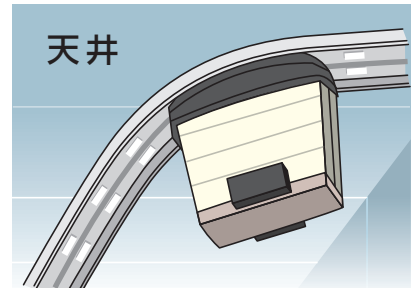
搬送する際、上壁が障害となる例



天井に敷設してある
サイン



下がり壁



天井を移動している
小型搬送機

患者搬送中の接触

事例 1

ベッドの後方から点滴台がついていく形でCT室からICUへ患者を医師5名で搬送していた。扉を通過する際に、点滴台の上部が扉の上壁にぶつかり、その際に中心静脈カテーテルが抜去された。

事例 2

ストレッチャーで点滴を行いながら病棟へ患者を搬送していた。その途中、点滴台の上部が廊下の上壁にぶつかり、患者の眼に異物が入った。

事例が発生した医療機関の取り組み

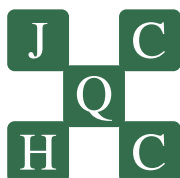
搬送に使用する場所の天井の最低高を確認し、
接触しないよう点滴台や
ストレッチャーなどの高さを決める。

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(厚生労働省補助事業)において収集された事例をもとに、当事業の一環として、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。当事業の趣旨等の詳細については、当機構ホームページに掲載されている報告書および年報をご覧ください。

<http://jcqhc.or.jp/html/accident.htm#med-safe>

※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。

※この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課したりするものではありません。



財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止センター
医療事故防止事業部

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-11 三井住友海上駿河台別館ビル7階

電話：03-5217-0252(直通) FAX：03-5217-0253(直通)

<http://jcqhc.or.jp/html/index.htm>